

20031EW

2020年6月19日

京急の従業員向け新型コロナウイルス感染・熱中症予防対策 全駅係員にフェイスシールドを配備

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄）は、2020年6月19日（金）から順次，全駅係員にフェイスシールドを配備します。

京急電鉄の従業員は現在，新型コロナウイルスに「自らも感染しない，感染させない行動」として，マスク着用や手洗い，手指消毒の徹底，駅事務所室各所の除菌など，さまざまな取組みをおこなっておりますが，これから夏に向けて暑さが厳しくなるなか，「新型コロナウイルス感染予防」と屋外業務における「熱中症予防」の両立を目的におこなうものです。

なおフェイスシールドの着用は任意です。

乗務員にも配備し，緊急時に着用する場合があります。

記

1. 着用開始日
2020年6月19日（金）から順次
2. 着用方：ホームでの安全確認業務時



フェイスシールド着用イメージ